

タウンレポート Town Report



高野さんが社会体育功労者表彰

8月3日(日)真岡市スポーツ交流館で行われた郡市民体育祭開会式で、今年度の社会体育功労者の表彰があり、高野英夫さん(西高橋)が受彰しました。高野さんは長年にわたり、西高橋体育協会役員として、地域スポーツの振興に尽力されています。



芳賀危険物保安協会が 消火器寄贈



7月23日(水)昨年京都府福知山市において花火大会での火災事故が発生したことを受け、芳賀危険物保安協会が町に消火器5本を寄贈しました。これは、当協会が危険物を販売・取り扱う団体として、地域の防火思想の普及と啓発を図るとともに、住民の安全・安心を推進するため、郡内各市町に消火器を寄贈したものです。

道の駅はがが功労賞受賞



道の駅はがは、道の駅として認定されてから15年が経過しました。これまでの道の駅としての活動が認められ、財団法人日本道路協会から平成26年度功労賞を受賞しました。8月8日(金)役場で道の駅はが山崎駅長と坪川副町長が、県真岡土木事務所岡田所長から表彰状を受け取りました。

ごみのポイ捨ては禁止です! 廃棄物監視員活動



7月31日(木)町廃棄物監視員12人が、県道芳賀バイパスでポイ捨て防止PR活動を行いました。4班に分かれ歩道脇のごみを回収しながら、行き交うドライバーにポイ捨て防止を呼び掛けました。朝7時からの約1時間の活動で、回収したごみの量は袋10個分にもなりませんでした。

明日の芳賀町の農業を考える会議



7月31日(木)役場で「明日の芳賀町の農業を考える会議」が開かれました。この会議は、日本の農業が直面している担い手不足や遊休農地の増加、TPP問題などを踏まえ、町の農業振興について協議するため町長が設置しました。県農業士、JAはが野各部長など各組織の代表者ら19人で組織され、町長への提言について協議を重ねていきます。

保育園で夕涼み会



7月18日(金)みずはし保育園 雨が降り、園庭のイベントはできませんでしたが、室内で工夫を凝らして実施されました。かき氷やおもちゃなど、楽しんでお買い物をする園児の姿が多く見られました。講堂では練習してきた盆踊りが披露され、カメラやビデオにわが子を収める保護者であふれました。

7月18日(金) 祖母井保育園



7月18日(金)南高根沢ひばり保育園 この日ははがまるくんが遊びにきました。園児たちは、はがまるくんの応援を受けながら、それぞれ思い思いに作ったあみこしを元気いっぱい担ぎました。また、ヨーヨーつりや金魚すくいなど、縁日の屋台で思う存分楽しみました。

7月25日(金) 南高根沢ひばり保育園



いざというときのために備えて 稲毛田自治会救急救命講習会



7月20日(日)稲毛田自治会主催による救急救命講習会が、稲毛田公民館で行われました。身近な人の万が一に備え、人工呼吸や心臓マッサージの方法、AEDの使用方法を地域の皆さんに習得してもらおうと、消防芳賀分署救急隊員の協力を得て開催しました。参加者は「大変勉強になり、いざというときに慌てないで実践したい」と話していました。

わくわくドキドキ 熱気球搭乗体験



7月19日(土)旧与能小学校で、熱気球の搭乗体験を行う「親子ふれあい教室」が、のぶ幼稚園に通う親子を対象に行われました。この教室は、熱気球を愛する地域の有志がのぶ幼稚園に働きかけ、NPO法人の協力を実現しました。参加者は、朝7時から順番に熱気球に搭乗し、約5分間の空中散歩を楽しみました。また、地域の人からトウモロコシが振る舞われました。

シルバー人材センター互助会 健康ハイキング



7月26日(土)シルバー人材センター互助会で健康ハイキングが行われ、ハンターマウンテン塩原ユリパークに行きました。リフトの下は、緑のじゅうたん色とりどりのユリが咲いていました。木陰で昼食を取り、帰りは湯つほの里の足湯で疲れを取りました。

伝統ある舞いを奉納 八雲神社太々神楽



8月2日(土)稲毛田の八雲神社で、恒例の夏祭りが行われました。地域の人が集まり、日が落ちる頃から、本殿横の神楽殿で太々神楽が始まりました。暗闇に浮かんだ舞台では、笛や太鼓の音に合わせて、次々と舞が奉納されました。